

目次

「サステナビリティ報告書2024」について	002
トップメッセージ	004
グループ概要	008

ニコンのサステナビリティ

サステナビリティの考え方	019
戦略	020
ガバナンス	025
リスク管理	032
指標と目標	033



表紙の写真について

「2023 ニコングループ・サステナビリティ・フォトコンテスト」の優秀賞受賞作品です。ニコングループ内からSDGsをテーマとした作品を募集し、10の国や地域から137点の応募がありました。

作品名	Protectors
受賞者	Shibashis Mukherjee
所属会社	Nikon India Private Limited (インド)
受賞理由	インドのスンドルバン・マングローブ地域を上空から撮影しています。マングローブ林は「生き物の命のゆりかご」とよばれ生物多様性の宝庫で、このようなすばらしい環境を未来に渡すことができるかが問われています。環境サステナビリティを示すシンボリックな作品であることが評価されました。

事業

マテリアリティ1 コア技術による社会価値創造	038
ニコンの社会価値創造	039
マテリアリティ2 信頼に応える品質の維持・向上	046
品質と安全の確保	047

環境

環境戦略	058
環境推進体制	060
リスク管理	064
指標と目標	067

マテリアリティ3 脱炭素化の推進	070
脱炭素化への取り組み	070

マテリアリティ4 資源循環の推進	080
製品・容器包装の3R	080
廃棄物等の管理・削減	084
水資源の保護	087

マテリアリティ5 汚染防止と生態系への配慮	091
製品の有害化学物質管理・削減	091
有害化学物質の管理・削減	094
生物多様性の保全	097

社会・労働

マテリアリティ6 レジリエントなサプライチェーンの構築	104
サプライチェーンマネジメント	105
マテリアリティ7 人権の尊重	116
人権尊重に向けた取り組み	117
マテリアリティ8 ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン	123
ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン	124
マテリアリティ9 従業員の健康と安全	134
従業員の健康と安全	135

ガバナンス

マテリアリティ10 コンプライアンスの徹底	143
コンプライアンス	144
マテリアリティ11 コーポレート・ガバナンスの強化	149
コーポレート・ガバナンス	150
マテリアリティ12 リスクマネジメントの強化	155
リスクマネジメント	156
情報資産とサイバーセキュリティのリスクマネジメント	159

企業市民活動

ニコンの企業市民活動	163
------------	-----

「サステナビリティ報告書2024」について

編集方針

ニコングループでは、社会の持続可能な発展に貢献し、ともに成長する企業をめざしています。そして、その基本となる考え方や取り組みの情報をステークホルダーの皆様積極的に開示することで、信頼関係を向上させたいと考えています。

「サステナビリティ報告書2024」は、ステークホルダーの皆様には非財務情報を網羅的に開示するため、「GRIサステナビリティ・レポーティング・スタンダード(GRIスタンダード)」を参照の上、制作しています。また気候関連の情報については「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」の提言に基づき、生物多様性関連の情報については「自然関連財務情報開示タスクフォース(TNFD)」の提言を参考に、開示を行っています。その他、国際サステナビリティ基準審議会(ISSB)の「サステナビリティ開示基準(IFRS S1、IFRS S2)」など、必要に応じて国内外の基準やガイドラインを参考にしています。

本報告書は、ニコングループのマテリアリティに沿って構成し、対象期間の活動と実績を報告しており、詳細なデータは「サステナビリティ報告書2024データ集」で開示しています。このデータ集の★を付しているデータは、数値の信頼性向上のため、デロイト トーマツ サステナビリティ株式会社による国際保証業務基準(ISAE)3000、ISAE3410に準拠した第三者保証を受けています。

対象期間

2023年度(2023年4月1日～2024年3月31日)
一部に2024年4月以降の活動などを含みます。

対象範囲

ニコングループ(株式会社ニコンおよび全連結子会社[81社])

※リスクや影響度の観点から非連結子会社も含む場合など、個別の対象範囲を定義している場合には、各掲載場所にその旨を明示しています。(環境データについては、p.062にまとめて記載)

言葉や数値の定義

ニコン:株式会社ニコンまたはブランドを示す

グループ会社:子会社を示す

従業員:ニコングループの役員、正社員、嘱託、契約社員、派遣社員、パートタイマー、アルバイトが含まれる

数値:財務内容に関わる数値は、億円表示は単位未満を切り捨て、百万円表示は単位未満で四捨五入しています。また、それ以外の数値については、表示以降四捨五入しており、内訳と合計値が一致しない場合があります。

発行

2024年7月(前回2023年8月)

年次報告として年1回発行。なお、バウンダリ拡大等に伴い、過去のデータを一部変更しています。

参考しているガイドラインなど

GRIサステナビリティ・レポーティング・スタンダード(GRIスタンダード)

気候関連財務情報開示タスクフォースによる提言 最終報告書

自然関連財務情報開示タスクフォースの提言

国際サステナビリティ基準審議会(ISSB) IFRS S1、IFRS S2

GRI内容索引

GRIスタンダードの各項目との対照は、GRI内容索引に示しています。

GRI内容索引 → p.G-01

お問い合わせ先

株式会社ニコン サステナビリティ戦略部

〒140-8601

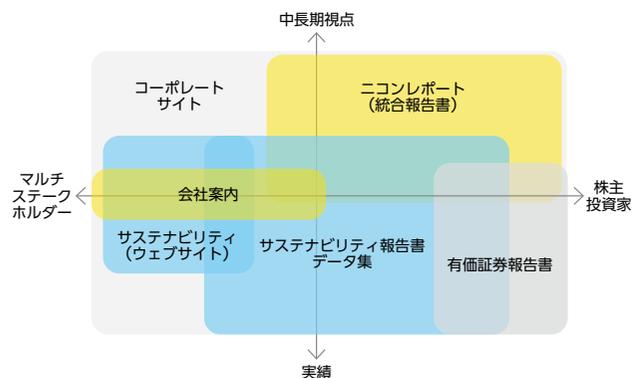
東京都品川区西大井1-5-20

E-mail:mailto:Csr.Info@nikon.com

財務情報、非財財務情報の開示について

ニコンでは、読者ターゲットと時間軸でツールをすみ分け、情報発信を行っています。特にコーポレートサイト内の投資家情報のページでは、中長期的成長や企業価値向上に向けた取り組みについてピックアップしたニコンレポート(統合報告書)や、主に株主や投資家の皆様に向けて業績や経営に関する情報をまとめた有価証券報告書を掲載しています。また、サステナビリティのページでは、幅広いステークホルダーの皆様に向け環境や社会に関する情報や、より詳細なESG情報をまとめたサステナビリティ報告書、データ集を掲載しています。さらに、ニコンについてのページでは、会社や事業についてまとめた会社案内をご覧ください。

● 各種情報ツールのすみ分け



コーポレートサイト

<https://www.jp.nikon.com/>



投資家情報

<https://www.jp.nikon.com/company/ir/>

●ニコンレポート(統合報告書)

<https://www.jp.nikon.com/company/ir/management/nikon-report/>

●有価証券報告書 など



サステナビリティ

<https://www.jp.nikon.com/company/sustainability/>

●サステナビリティ報告書

●データ集 など



ニコンについて

<https://www.jp.nikon.com/company/corporate/>

●会社案内 など